

みんなで郷土の歴史を掘り起こしましょう！

奥州藤原氏の時代、比爪は平泉に並ぶ地域であったとも言われます。樋(比)爪館は藤原氏一族樋爪氏の居館・政庁跡と推定され、平泉の黄金文化を支えた産金の支配と北方交易の拠点と考えられます。

講師の鎌田勉先生は平成7年に経塚4基が発見された山屋館跡の発掘調査担当者でした。現在、岩手県立博物館で展示している樋爪氏時代の「波状文四耳壺」「三筋文壺」は、この調査で出土したものです。

今回は岩手県内の経塚の解説とともに、樋爪館に関わる経塚の出土品や経塚を開いたときの感動的なお話を聞くことができます。

赤石地区ひづめ館懇話会 第7回定期講演会
平泉世界文化遺産登録記念

「岩手・紫波の経塚」

講師 岩手県教育委員会生涯学習課主任主査

鎌田 勉 氏

期日 平成24年2月12日(日曜日)

午後1時30分～ << 受付午後1時開始 >>

会場 紫波町北日詰字八反田 (JR日詰駅→徒歩2分)

赤石公民館 TEL 019-676-3999

参加料 500円 当日受付にていただきます。

主催 赤石地区ひづめ館懇話会 ・ 紫波町赤石公民館

後援 紫波町・紫波町平泉関連史跡連携協議会・紫波郷土史同好会

※ 資料等準備の都合上、FAXまたは電話で、2月6日(月)までに、赤石公民館内事務局に申し込みしてください。

(当日の参加申し込みも受け付けますが、資料をお渡しできない場合がありますので予めご了承ください。)

FAX・電話番号 019-676-3999(赤石公民館) or 携帯090-3125-3776(高橋)

講演会『岩手・紫波の経塚』参加申込み

氏名		電話番号	
住所	〒		

奥州藤原氏ゆかりの「樋(比)爪館跡」や歴史について理解を深める紫波町の住民組織・赤石地区ひづめ館懇話会(高橋敬明会長、会員46人)は、2009年度の会員発表資料集を作

成した。会員の多くは専門家ではないが、地域住民の視点で歴史を読み解いた。平泉の世界遺産登録再挑戦の年に、町内の機運盛り上げに一役買っている。

藤原氏ゆかりの地

樋爪館から再挑戦応援

紫波町・赤石地区懇話会



赤石地区ひづめ館懇話会の会員の研究成果をまとめた資料集

懇話会は09年7月に設立。月例会や史跡巡りに加え、歴史の専門家を招き年に数回講演会を開催。講演会を参考に発表テーマを決める会員もあり、研究意欲を高める機会にもなっている。

歴史解明し資料集

世界遺産の
平泉道

月までの月例会で、会員が発表の際に使った資料を掲載。この期間に7人が計18回発表を行った。

資料集はA4判で2009年8月から10年3月まで、資料は航空写真や絵図を交えた。さまざまな書籍

に掲載された系図を並べ比較したり、紫波町史や岩手日報を参考にした資料もある。

初回の月例会で「樋(比)爪館の範囲」と題して発表した高橋会長の資料は航空写真や絵図を施設で閲覧できる。販売はしない。

10年度の資料集は11年度に作成したい考え。高橋会長は「地元住民として地元への思いを込めて資料を作っている。今後月例会の成果をまっちぐりに役立てたい」と意気込む。